



2月1日 東地申第45号

「2023年3月ダイヤ改正について」の申し入れ【丸の内車掌区】



2023年3月ダイヤ改正は安全・安定輸送を確保することを前提に、在来線ではご利用状況にあわせた輸送体系の見直し、ホームドア導入に対応した表定時分の見直し、輸送体系の見直しに伴う列車本数の削減を行うことが目的として実施されます。さらには、業務のさらなる融合と連携に向けた「その他時間」を行路内の一部時間に設定していくという新たな考え方が示され、乗務前や乗務途中、乗務後の企画・立案業務、駅業務や非現業機関との連携は、乗務に対する意識の低下や安全安定輸送の確保に支障をきたす恐れがあることから、職場の議論が必要となります。

安全・安定輸送を前提として、利便性とお客さまサービスの向上、そして組合員の安全・健康はもとより、働きがい、を実現するために、以下の申し入れを行いました。

申し入れ事項

1. 京葉線・武蔵野線の「ご利用状況に合わせた輸送体系見直し」の内容について明らかにすること。
2. 提案箇所体制について、乗務員の日勤が1増となる理由及び業務内容を明らかにすること。
3. 幕張豊砂駅の利用者数見込み及び停車時分を明らかにすること。これに伴う他駅・他区間の停車時分・運転時分の変更について明らかにすること。また必要な教育を行うこと。
4. 平平・平休8行路（2021Y～2308Y）は約4時間の継続乗務となる。安全面や生理現象などを考慮して、折り返し時分の余裕を持たせること。
5. 以下の行路は生理現象を考慮し南浦和駅での乗り継ぎ時間は着発20分以上確保すること。
 - ① 平日32行路 676E～762E
 - ② 休日38行路明け 便626E～706E
6. 平日32行路、休日34行路の拘束時間・乗務キロ・乗務時間ともに他の行路よりも長く、他の行路との差が大きいため、労働時間の平準化を図ること。



2月1日 東地申第45号

「2023年3月ダイヤ改正について」の申し入れ【丸の内車掌区】



7. 平日の南浦和駅時刻 18時台の下り列車は混雑が激しく遅延が常態化しており、積み残しが発生するほど混雑が激しいため、増発や列車間隔を調整すること。
8. 武蔵浦和駅の朝通勤時間帯は上りホーム先頭車付近が大変混雑するため駅員・テンポラリースタッフなどの係員を配置し安全を確保すること。
9. 在宅休養時間確保の観点から、出勤日当日に自宅から出退勤できる昼間帯の日勤行路を増やすこと。
10. 新人車掌の養成、安全安定輸送確保の観点から、行路数の増および現在丸の内車掌区が宿泊していない箇所に宿泊する行路を設定すること。

【設備】

1. 二俣新町駅2番線はホーム先頭車付近には屋根がなく、夜間はホーム上が暗く確認しづらいため改善すること。
2. 新小平駅設備について以下の改善を図ること。
 - ① 上りホームの視認性向上のため照明の増設とI T Vを車掌寄りに移設すること。
 - ② 上下ホームともに駅社員の放送、発車ベルともに聞きづらいため、車掌位置付近にスピーカーを設置すること。
3. 東京駅の乗務員用トイレを増設すること。また、折り返し設備のある駅についてはトイレを整備すること。
4. 武蔵野線の車両に車外スピーカーを整備すること。また整備が完了するまではワイヤレスマイクを行路数分用意し携行できるようにすること。

職場の働きがい・生きがいを実感できる

ダイヤ改正にするために、団体交渉に臨みます。